

第4回 学校運営協議会・第3回沈下橋夏祭り実行委員会・

第1回運動会実行委員会 議事録

令和4年8月24日（水）18:30～図工室

○出席者確認（順不同 敬称略）

【学校運営協議会】

岡本 則子	村上 智之	武田 茂男 欠	津野 幸春	田村 皓哉
吉田 健一	岡本 美子 欠	大崎 弘和	武田 貴彦	宮崎 富巳
坂本 圭	中越 あかね	下村 富彦		

【アドバイザー】

内田 純一 欠	門田 雅人
---------	-------

【地区長】

津野 幸春	松井 邦夫 欠	西森 清貴 欠	岸田 佳代 欠	藤田 知功 欠
廣田 光治 欠	弘瀬 幸子 欠	岡田 勝幸 欠	森 雅順 欠	中平 幸広 欠
大川内 憲作	野島 ともえ	森岡 孝治 欠	宮崎 昭三 欠	

【保護者等】

宮崎 信彰 （副会長）	大塚 美佳 欠 （女性部）	下元 沙耶香 （女性部）	池田 十三生 （学校応援隊）	中平 克喜 欠 （学校応援隊）
矢野 和矢 （体育部）	加賀 沙恵架 （体育部）	森知 未来		

I はじめの挨拶 会長

コロナ禍の最近の様子について。今日は過去最多。コロナと上手に付き合いながらできることを探っていきたい。

夏祭り・・・来年度に繋がる夏祭りをする事ができて良かった。

II 内容

1. 夏祭りについて

- ・月日・・・7月23日（土）
- ・参加者・・・米奥小学校の児童とその家族、松明や盆踊りなどに関係している地域の方、学校運営協議会のメンバー。参加者は全部で85人であった。
- ・内容・・・コロナ感染症対策として、食べ物が一番怖いので出店は中止し、飲み物も売らないことにした。（家で食べてから祭りに参加することに決定した）

※7月20日の盆踊り練習日に、保護者と運営協議会メンバー等で話し合い、コロナ感染症対策として、上記のような参加者と、祭りの内容について決定した。

- ・ 出店・・・射的とくじ引きのみ実施
- ・ 松明とファイヤーパフォーマンス・・・実施した
- ・ 盆踊り・・・実施した
- ・ 準備・・・１５：００～松明の準備

※電気関係と、提灯の設置の準備が、朝から半日かかってしまった。準備のための集合を付けておけばよかった。提灯の作業は人手がかなり必要であった。中山豪児さんに協力して頂き、電気を設置した。

- ・ テント・・・出店が少なくなったので、保護者が家からテントを持参してくれて、町からは借りなかった。町から借りなかったため片付けが簡単であった。
- ・ 提灯・・・松葉川温泉から借りてきた。
- ・ 金券チケットを受付で売った。（１枚１００円）
残った分は払い戻しができるようにしたが、残りは寄付してくれた人も多かった。
- ・ 松明・・・一斗俵のみとした。清水ヶ瀬橋の分が残っている。来年度は一斗俵の数を補充したらよい。

【良かった点】

- ・ 松明とあわせて、火振り漁をしていたのが良かった、たくさんかかったし、子どもたちも見てくれてよかった。
- ・ 夏祭りの規模的にも良かったのではないかな。
- ・ 子どももとても楽しんでいた。
- ・ タオル相撲が結構盛り上がった。大人があの後やっても面白かったかもしれない。

【反省点と、来年度に向けて】

- ・ 準備を朝からやらなければ間に合わなかった（電気関係、テント）。声をもっとかけておけばよかった。
- ・ 次の日の朝の片付けに人がいなかった。学校の先生方が手伝ってくれたので良かった。

➡ 来年度に向けて

○準備と片付けに、どちらか必ず参加するなど割り振りをしておくか、両方への参加をお願いしておくの良いのではないかな。

○中山豪児さんに、最初の話し合いの時から参加してもらうようにする。

- ・ 盆踊りの場所の地面がへこんでいて怖かった。

➡ 来年度同じ場所で行うのであれば、事前に地面をきちんとならしておく必要がある。

- ・ 花火に時間がかかった・・・チャッカマンのガスが途中で切れてしまった。
- ・ 花火をもっと近くに設置したら良かった・・・校庭で祭りをしていた時もあったので、もっと近くで見えていた。今回のように上で祭りをするなら、もう少し近くに設置すると良かった。

➡ チャッカマンは、毎年新しいものを用意しておく必要がある。

・食べ物「なし」という決め事だったが片隅でやっていた人がいた。匂いがして子どもたちも食べなくなっていたので、決め事は守って欲しかった。

➡ 決め事はきちんと守るようにする。

・抽選会、今年は学校のみと限定していたので今年に限っては分けても良かったのではないかと、後で思った。

・射的とくじ引きの景品が同じものがたくさんあった。同じ子どもがするのに、似たような物ばかり当たっていたので、もっといろいろな景品があったら良かった。(子どもは楽しんではいたが)

・提灯を温泉から借りたが、学校で購入することはできないかという意見があった。

温泉の提灯は全部で40～50万円ほどかかっており、PTA等で購入することは難しいと考えられる。

温泉のも使う機会が少ないため借りるので、良いのではないかな。

・電気の設定のための物について

今までは、ヤグラとテントと木を使って設置していた。

今年は、ヤグラがなかったため、テントに加えて、鯉のぼりの時の竹の棒を使って設置した。

来年度もヤグラを立てないようであれば、何かきちんとした物を用意するとよい。

2. 合同運動会について

1. 月日・・・・・・9月24日(土) 9:00～ (雨天:25日(日))

25日(日)も雨天の場合は、体育館で実施

※天候がはっきりしない場合は、6時に決定し、すぐ一斉配信します。

9月24日が雨天で延期となった場合には、児童は学校休み。

振替休日は、9月26日(月)。

2. 運動会に向けての環境整備・・・・・・別紙あり

※お世話をかけますが、ご協力をお願いします。

・運動会に向けての愛校作業 8月27日(土) 8:00～

・運動会に向けての草刈り週間 9月10日(土)～9月19日(月)

3. 参加者

※今の高知県の対応ステージ・・・・・・特別対策(紫)となった

17日(1873人)、18日(1834人)、19日(1804人)、20日(1738人)、

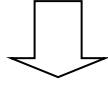
21日(1693人)、22日(1060人)、23日(1958人)、24日()人、

※運動会への地域の参加はどうか？

【出てきた意見】

・今のコロナの状況を見ても、地区民の開催は厳しいのではないかな。

- ・米奥は高齢者が多いので、リスクも高いので、無理ではないか。
- ・地域の方は、参加をしてもらうのは難しいが、遠くから見るのは構わないのではないかな。
(校庭の遠くや、上の段から見る)
- ・お年寄りなどマスクを取って運動するのは厳しい。



決定事項:

地区民運動会という形はとらない。
学校で実施する。児童の家族(祖父母も含む)で行う。
地域から寄付は集めない。

※地区民と合同では実施しないことになったため、ここで地区長さんの参加は終了した。

4、運動会について・・・別紙を参考に話合った。

・マスト

毎年切ってもらうことになった。・・・村上さんが切ってくれる。

愛校作業の日の朝、削って整えることになった。

・景品

R3、「長いが勝ちよ」「幼児かけっこ」「宝釣り」に景品を出した。

R4は、保護者の「マスト登り」はやめて別の競技を女性部や体育部で考えることになった。

新たな競技を見て、それにも景品がついた方がよいのなら、4つに出す。景品代は同じ程度にするため、4つに出すか、3つに出すかで、内容を決めてもらうようにする。

5、運動会に関係する会

- ・第2回運動会実行委員会 / 第5回学校運営協議会 9月 9日(金) 19:00
- ・第3回運動会実行委員会 / 第6回学校運営協議会 10月26日(水) 19:00

3. 今後の行事等について

1、県展に向けての制作活動

習字(岡本則子先生、吉村和子先生)

絵 (門田雅人先生)

※これとは別に、音楽指導に、附属小の間先生が10回指導に来てくれている。

(少年少女合唱団の指揮者)

2、秋の遠足

11月11日(金) 中津川の学校林へ遠足に行く予定

○事前に下見や、草刈り等が必要ではないか?

愛校作業後に下見の下見に行くようにする・・・8月27日(土)10:00～
 保護者のうちで行けるものが、草刈り機を持参して一緒に上がるようにする。

○内容を決める下見・・・9月24日（土）の運動会終了後の午後
何名かで上がって中津川の山を見てから内容を決める。

3、収穫祭、山と川の学習 山の日チーム（リーダー：村上智之、メンバー：大崎弘和、田村皓哉）
収穫祭チーム（リーダー：宮崎富巳、メンバー：女性部）

11月19日（土）

内容：学校林へ上って、木の看板をかけかえてくる。（名前を習いながら記入する）

※学校近くの学校林への看板作製をする。

3年～6年生書いてはどうか

大きさは、2m10cm

須崎の森林組合に看板を用意してもらうように門田先生がお願いしてくれる。

設置は後日行う。

4、藤山先生の講演 （担当：門田先生）

門田先生より今現在の状況について

安和に、レゴブロック10万円を寄付してもらった。

講師代は、県から出してもらうように頼む。

10～12月なら、なんとかなると藤山先生から言われている。

10月29日（土）の参観日の時の講演で話をしてもらうように依頼する。

講師が、都合が悪ければ別日にする。その際は参観日も移動させる。

講演会は、松葉川地区として七里にも声をかけて参加者を募る。

米奥地区住民にも声をかけて参加してもらうようにする。

III そのほか

Q：松葉川地区の保育所の移転はどうなっているのか？

A：今は聞いていない。

OR4年度の新入生は、もしかしたらゼロかもしれない。（情報）

IV 門田アドバイザーより

- ・米奥は、保護者が若く、頑張ってくれているのが良い。
- ・マスト、自転車、一輪車など、小学校低学年に獲得しておかなければいけないことも多い。
- ・安和は、学校運営協議会と子どもが懇談会をすることにした。
- ・室戸の佐喜浜中の修学旅行生が、安和に地域おこしのことを聞きに来たことの紹介があった。